

令和 7 年度

掛川市一般廃棄物処理実施計画

令和 7 年 3 月

掛川市

第1 総則

1 本計画の位置づけ

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条第1項の規定に基づき、令和7年度における一般廃棄物処理実施計画を次のとおり策定する。

2 計画期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日

3 計画区域

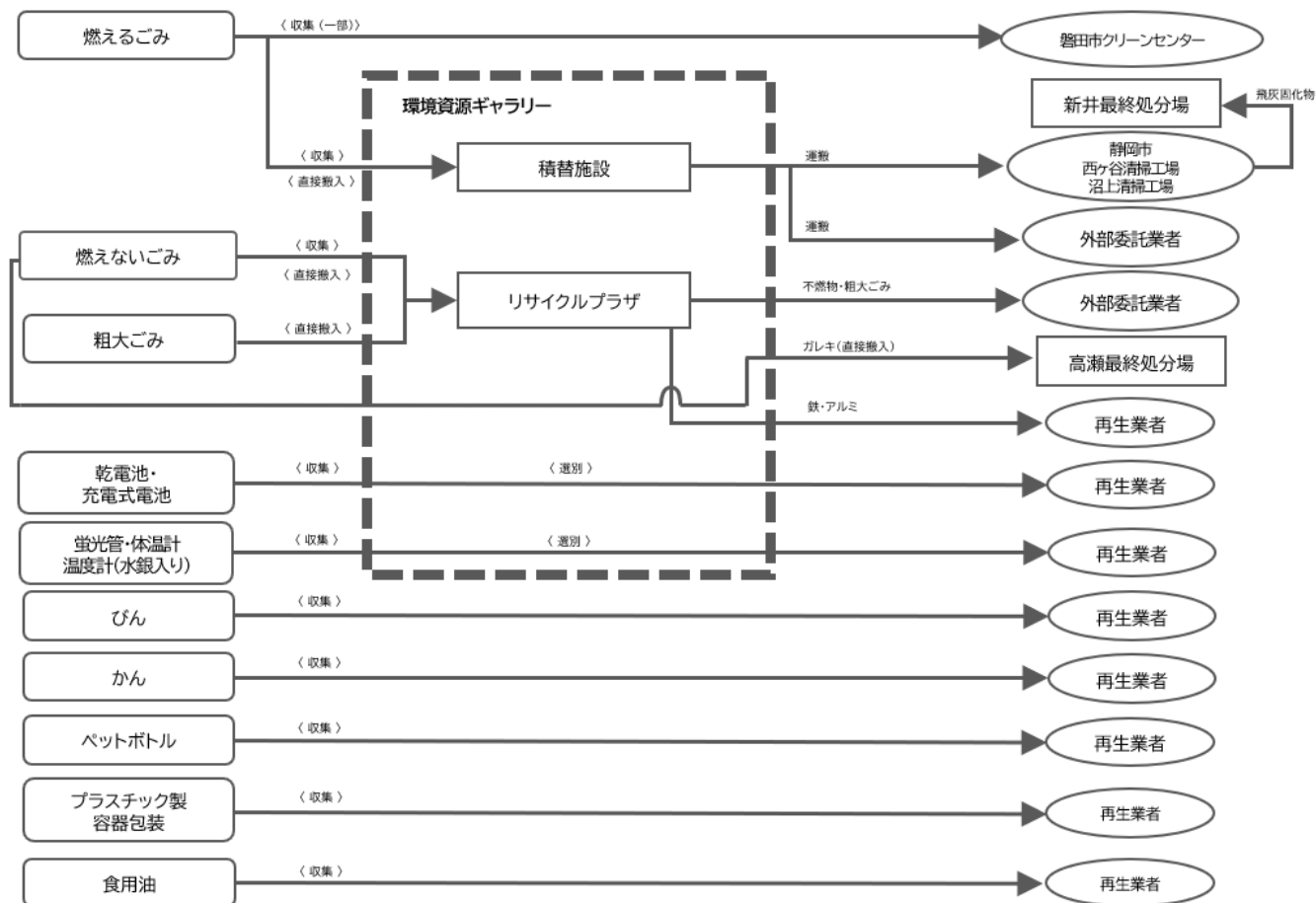
掛川市全域

第2 ごみ処理実施計画

1 ごみ処理の流れ

(1) 掛川区域

【掛川区域】



※令和3年8月からリサイクルプラザ停止により燃えないごみと粗大ごみは外部搬出

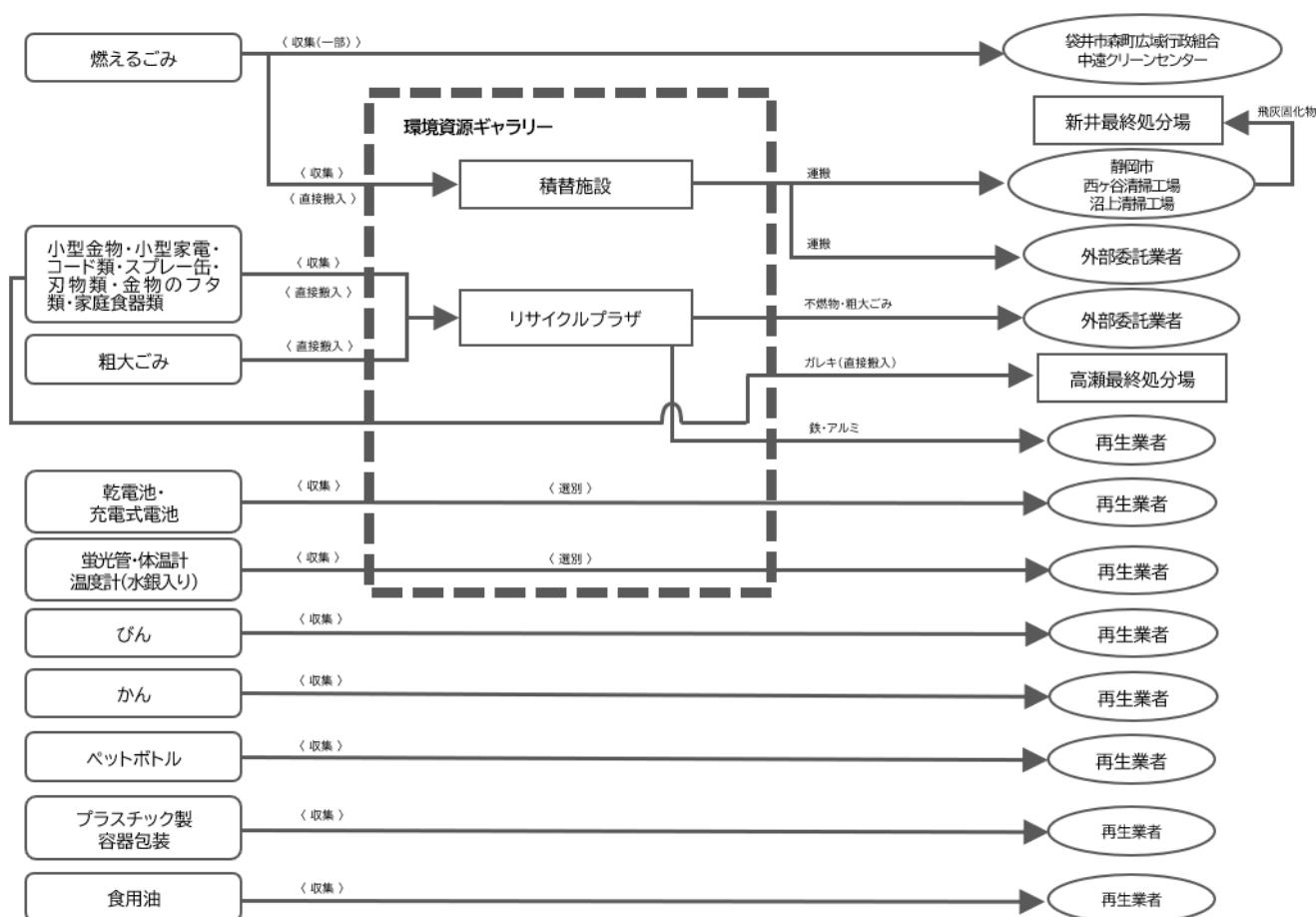
※令和7年度から新施設供用開始までの間、燃えるごみは全量外部搬出

※菊川市の燃えるごみの一部を牧之原市御前崎市広域施設組合へ直接搬出

【収集ごみの分別区分】①燃えるごみ、②燃えないごみ、③乾電池・充電式電池、④蛍光管・体温計・温度計（水銀入り）、⑤びん、⑥かん、⑦ペットボトル、⑧プラスチック製容器包装、⑨食用油

(2) 大東・大須賀区域

【大東・大須賀区域】



※令和3年8月からリサイクルプラザ停止により燃えないごみと粗大ごみは外部搬出
 ※令和7年度から新施設供用開始までの間、燃えるごみは全量外部搬出
 ※菊川市の燃えるごみの一部を牧之原市御前崎市広域施設組合へ直接搬出

【収集ごみの分別区分】①燃えるごみ、②小型金物、③小型家電、④コード類、⑤スプレー缶、⑥刃物類、⑦金物のフタ類、⑧家庭食器類、⑨乾電池類、⑩電球類、⑪びん、⑫かん、⑬ペットボトル、⑭プラスチック製容器包装、⑮食用油

(3) 外部委託先

燃えるごみ処理外部委託先 (自治体)

- ・ 静岡市 西ヶ谷清掃工場 (静岡市葵区西ヶ谷 553 番地)
沼上清掃工場 (静岡市葵区南沼上 1224 番地)
- ・ 磐田市 磐田市クリーンセンター (磐田市刑部島 301 番地)
※掛川区域から直接搬出 (最大約 2,000 t/年)
- ・ 袋井市森町広域行政組合 中速クリーンセンター (袋井市岡崎 6635 番地の 192)
※大東・大須賀区域から直接搬出 (最大約 1,500 t/年)

燃えるごみ処理外部委託先 (処理業者)

- ・ 株式会社ミダック 富士宮事業所 (富士宮市山宮 3507 番地の 20)
- ・ 光陽産業株式会社 (御殿場市神場三丁目 15 番地)
- ・ 三重中央開発株式会社 (三重県伊賀市予野字鉢屋 4713 番地)

燃えないごみ、粗大ごみ処理外部委託先

- ・環境のミカタ株式会社（焼津市上新田 1019 番地）
- ・株式会社エコネコル（富士宮市山宮 3507 番地の 19）※粗大ごみのみ
- ・三重中央開発株式会社（三重県伊賀市予野字鉢屋 4713 番地）
- ・フルハシ EP0 株式会社（掛川市領家 889 番地の 1）※粗大ごみ（廃材）のみ

2 ごみの分別区分及び集積所の管理

(1) ごみの分別区分

別紙「ごみ分別マニュアル」のとおりとする。

(2) ごみ集積所の管理

市の委託収集が行われるごみ集積所は各自治区等が管理する。

集積所の利用については、管理を行う自治区等の指示に従うこと。

3 ごみ排出量の予測

(1) 掛川市全域

(単位：トン)

年 度	R 7
燃えるごみ	21,084
燃えないごみ	326
かん	129
びん	413
ペットボトル	210
プラスチック製容器包装	1,055
古紙	62
古布	64
金属	619
乾電池・蛍光管	34
食用油	34
剪定枝	1,292
資源物合計	3,912
集団回収	127
総排出量	25,378

4 収集運搬計画

(1) 掛川市全域

分別区分	収集頻度	排出方法	収集主体	収集方法
燃えるごみ	週 2 回	指定袋	委託業者	ステーション 方式
燃えないごみ（掛川区域）	月 1 回	指定袋		
びん（3 種類）	月 1 回	コンテナ		

かん	月 1 回	コンテナ		
ペットボトル	月 1 回	ネット袋		
食用油	月 1 回	コンテナ		
プラスチック製容器包装	週 1 回	ネット袋		
乾電池・充電式電池（掛川区域）	月 1 回	コンテナ		
蛍光灯、体温計・温度計（掛川区域）	月 1 回	指定袋等		
電球類（大東・大須賀区域）	月 1 回	コンテナ		
小型家電（大東・大須賀区域）	月 1 回	コンテナ		
コード類（大東・大須賀区域）	月 1 回	コンテナ		
乾電池類（大東・大須賀区域）	月 1 回	コンテナ		
スプレー缶（大東・大須賀区域）	月 1 回	コンテナ		
刃物類（大東・大須賀区域）	月 1 回	コンテナ		
金物のフタ類（大東・大須賀区域）	月 1 回	コンテナ		
小型金物（大東・大須賀区域）	月 1 回	コンテナ		
家庭食器類（大東・大須賀区域）	月 1 回	コンテナ		

5 中間処理計画

(1) 掛川市全域

区 分	中間処理の主体	処理方法
燃えるごみ	掛川市・菊川市衛生施設組合	外部委託
燃えないごみ	掛川市・菊川市衛生施設組合	選別・外部委託
びん（3種類）	委託業者	選別
かん	委託業者	選別・圧縮
ペットボトル	委託業者	圧縮梱包
食用油	委託業者	選別・保管
プラスチック製容器包装	委託業者	圧縮梱包
乾電池・充電式電池	掛川市・菊川市衛生施設組合	選別・梱包
蛍光灯、体温計・温度計（水銀入り）	掛川市・菊川市衛生施設組合	選別・梱包
電球類（大東区域・大須賀区域）	掛川市・菊川市衛生施設組合	選別・梱包
小型家電（大東区域・大須賀区域）	掛川市・菊川市衛生施設組合	選別
コード類（大東区域・大須賀区域）	掛川市・菊川市衛生施設組合	選別
スプレー缶（大東区域・大須賀区域）	掛川市・菊川市衛生施設組合	選別
金物のフタ類（大東区域・大須賀区域）	掛川市・菊川市衛生施設組合	選別
小型金物（大東区域・大須賀区域）	掛川市・菊川市衛生施設組合	選別
刃物類（大東区域・大須賀区域）	掛川市・菊川市衛生施設組合	選別
粗大ごみ	掛川市・菊川市衛生施設組合	外部委託

※ 区分に表示が無い廃棄物は中間処理を行わない。

※ 農作業で発生したもの（畦波、農薬のびん、農作業用ビニール、肥料・堆肥袋、支柱等）は処理困難物協力店等の事業者により処理する。ただし、宅地内の家庭菜園は除く。

※ 処理の効率化、省エネルギー化を推進するため、処理方法等については、必要に応じて

見直すこととする。

(2) 中間処理施設の概要

施設名称	環境資源ギャラリー
所在地	掛川市満水 2319 番地
敷地面積	47,134.20 m ²
建築面積	工場棟 5,228.93 m ² 、管理棟 809.13 m ² 、ストックヤード 315.06 m ²
処理能力	①ガス化溶融施設 70 t / 24 h × 2 炉 計 140 t / 日 ②リサイクルプラザ施設 30 t / 5 h
処理方式	①ガス化溶融施設 燃焼溶融設備 キルン式ガス化溶融炉 ②リサイクルプラザ施設（令和 3 年 8 月から停止中） 破碎設備 衝撃型回転式破碎機（不燃性粗大ごみ、不燃ごみ） 切断機（可燃性粗大ごみ） 選別設備 磁力選別機＋アルミ選別機（不燃性粗大ごみ） 手選別＋磁力選別機（不燃ごみ）
供用開始日	平成 17 年 9 月 5 日

※リサイクルプラザについては、火災の影響により稼働停止中のため、燃えないごみ、粗大ごみについては、外部委託処理を実施している。

※ガス化溶融施設については、故障が続いていることから、令和 7 年 3 月末に稼働を停止し、令和 7 年 4 月から新施設供用開始まで現施設は可燃ごみ積み替え施設として使用し、ごみの全量外部搬出を行う。

6 最終処分計画

(1) 新井最終処分場

所在地	掛川市大淵 1456 番地の 751	
全体面積	33,966 m ²	
埋立面積	8,476 m ²	
埋立容量	33,315 m ³	
埋立年数	平成 9 年 4 月～埋立終了まで	
処理方式	サンドイッチ埋立方式	
搬入者	環境資源ギャラリー	東遠衛生センター
搬入物	焼却残渣（スラグ、溶融飛灰固化物、溶融異物）	し尿浄化槽汚泥焼却灰
搬入者	生物循環パビリオン	直接搬入
搬入物	沈砂、し尿浄化槽汚泥焼却灰	火災、災害廃棄物

(2) 高瀬最終処分場

所在地	掛川市高瀬 1100 番地の 100
全体面積	31,409 m ² （第 1 工区 10,811 m ² 、第 2 工区 20,598 m ² ）
埋立面積	10,189 m ² （第 1 工区 3,461 m ² 、第 2 工区 6,728 m ² ）

埋立容量	56,828 m ³ （第1工区 19,580 m ³ 、第2工区 37,248 m ³ ）
埋立年数	昭和62年11月から埋立終了まで
処理工法	一層式
搬入者	直接搬入（市民）
搬入物	瓦礫

第3 ごみの減量及び資源化に向けた取組

1 食品ロスの削減に関する取組

市では、令和5年度に燃えるごみの組成分析を実施し、その結果を基に「食品ロス削減推進計画」を策定し、以下の目標値を設定した。

指標	実績値	目標値
食品ロス量 （t／年）	2,780 （令和4年度）	2,630 （令和17年度）

食品ロス削減に向けた広報等を活用した啓発やPR、スーパー等と連携した手前どりの働きかけやフードドライブ（家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄附する活動）を推進する。

2 プラスチックごみの資源化に関する取組

令和4年4月に施行された「プラスチック資源循環促進法」は製品プラスチックのリサイクルの取組が各自治体に求められている。掛川市では、令和5年度に「おむつリサイクル・ごみ減量推進会議」を設置、令和6年度に掛川SDGsプラットフォーム共創事業の一環として『「掛川モデル」資源循環実証実験事業』を実施した。

今後は、これらの取組を踏まえ、市内全域での収集に向けた、収集開始時期や収集方法について検討を進める。検討にあたっては、持続可能な仕組みとするため官民連携による資源循環スキームの検討を進め、効率的かつ市民の利便性も確保した資源循環スキームの構築を目指す。

3 使用済み紙おむつの資源化に関する取組

使用済み紙おむつは、高齢化の進行に伴い排出量の増加が見込まれること、含水量が多く焼却にコストとエネルギーを要することから、焼却処理ではなく資源として活用する必要性が高まっている。

掛川市では、令和5年度に設置した「おむつリサイクル・ごみ減量推進会議」での検討結果を踏まえ、令和6年度に使用済み紙おむつに再生処理を施し、固形燃料として活用する新しい処理技術の確立に向け、官民連携による研究（実証実験）を実施した。

今後は、市内での資源化スキームの構築に向け研究を深めるとともに、市民及び事業者の排出方法や収集運搬方法など実装を見据えた検討を進める。

4 容器包装類の削減に関する取組

排出者責任の徹底、資源リサイクル及び住民サービス向上のため、K－S T e P（かけがわ資源物店頭回収パートナーシップ）協定の締結事業者の拡大により、容器包装リサイクル法で定める容器包装類をスーパーマーケット等の店頭で回収する取組を推進する。

5 「もったいない運動」の推進

令和6年4月に施行した「掛川市もったいないを合言葉にカーボンニュートラルを推進する条例」に基づき、毎月9日の「もったいないを考える日」に合わせたPRなど、「もったいない運動」を推進する取組を進める。

6 リユースの促進に関する取組

ごみを燃やさずに資源化するための取組の1つとして、令和6年度に市内商業施設2か所へリユース品（古布類、雑貨類）回収BOXを設置した。引き続き、回収拠点の増加やイベント回収を検討しながら、リユース品の回収を推進していく。

7 生ごみ減量化に関する取組

家庭から排出される生ごみの減量化を促進するとともに、ごみの減量化に対する市民の意識向上を図るため、生ごみ処理機を購入した市民に対し、補助金を交付する。

8 事業系一般廃棄物に関する取組

家庭系ごみに比べて分別や減量が進まず、増加傾向にある事業系一般廃棄物については、環境資源ギャラリーへの搬入ごみの内容検査を実施するとともに、各事業所への訪問指導を強化し、適正排出及び減量化・資源化を図る。

9 その他の施策

- (1) 古布、くつ、かばんの回収ボックスの設置
- (2) クリーン推進員によるごみ集積所指導、当番表作成、適正な再分別活動等への協力
- (3) かけがわ美化推進ボランティア事業
- (4) 6Rの推進
- (5) 指定ごみ袋によるごみ処理費用の一部有料化制度
- (6) 映像記録カメラ貸与事業
- (7) 剪定枝地区回収事業への支援
- (8) 自治区が設置する堆肥化設備に対する補助

9 菊川市で発生する木くず等の処理について

平成19年3月9日付け菊福環第354号文書及び令和2年10月1日付け菊生環第152号文書「廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条第4項の規定に基づく一般廃棄物処理計画の調和について（協議）」において、菊川市内で発生する木くず（産業廃棄物を除く）について、本市内の事業者にて中間処理を行いたい旨の協議があり、本市のごみ処理に当面支障はないと判断し応諾している。なお、菊川水系の刈草については搬入先を制限することとしている。

第4 生活排水処理実施計画

1 計画処理区域のし尿・浄化槽汚泥排出量

単位：k1

し尿	浄化槽汚泥	浄化槽汚泥排出量の内訳	
		単独処理	合併処理・農業排
1,642	58,444	15,558	42,886

内訳

単位：k1

廃棄物の種類	業者名		収集区域	年次	R2	R3	R4	R5	R6	R7
し尿	許可業者	中遠環境保全(株)	掛川区域	収集実績	1,458	1,326	1,185	1,134	1,136	1,141
				収集量前年伸率	1.10	0.91	0.89	0.95	1.00	1.00
		南遠環境保全(株)	大東(大浜地区)、大須賀	収集実績	654	632	631	562	504	425
				収集量前年伸率	1.17	0.97	1.00	0.89	0.90	0.84
		(有)小笠衛生	大東(城東地区)	収集実績	127	112	97	79	100	76
				収集量前年伸率	1.23	0.88	0.87	0.81	1.27	0.76
浄化槽汚泥	許可業者	中遠環境保全(株)	掛川区域	収集実績	44,101	43,972	44,307	44,416	44,711	47,096
				収集量前年伸率	0.99	1.00	1.01	1.00	1.01	1.05
		南遠環境保全(株)	大東(大浜地区)、大須賀	収集実績	6,552	6,486	6,085	6,042	6,027	6,018
				収集量前年伸率	1.03	0.99	0.94	0.99	0.99	0.99
		(有)小笠衛生	大東(城東地区)	収集実績	5,141	5,174	5,250	5,162	5,450	5,330
				収集量前年伸率	1.17	1.01	1.01	0.98	1.06	0.98

2 処理の主体

	収集・運搬	中間処分	最終処分(埋立)
し尿(掛川)	許可業者	直営・一部委託	直営・一部委託
し尿(大東・大須賀)	許可業者	一部事務組合	直営
浄化槽汚泥(掛川)	許可業者	直営・一部委託	直営・一部委託
浄化槽汚泥(大東・大須賀)	許可業者	一部事務組合	直営
コミュニティプラント(掛川)	許可業者	委託	委託
コミュニティプラント(大東)	許可業者	一部事務組合	直営
農業集落排水汚泥(掛川)	許可業者	直営・一部委託	直営・一部委託
農業集落排水汚泥(大東)	許可業者	一部事務組合	直営

3 収集運搬計画

(1) 掛川市全域

	世帯数 (戸)	人口 (人)	収集 運搬量	収集 回数	収集 方法	収集運 搬主体	業者名	搬入先 施設	搬入先 受入量
し尿 (掛川区域)	657	1,590	1,141 Kl	随時	バキューム 車	許可業 者	中遠環境保全(株)	衛 生 セ ンター	150 kl/日
浄化槽汚泥 (掛川区域)	18,884	56,584	47,096 Kl	随時	バキューム 車	許可業 者	中遠環境保全(株)	衛 生 セ ンター	150 kl/日
し尿(大東・大 須賀)	288	698	501kl	随時	バキューム 車	許可業 者	大東(大浜地区)、大須賀 南遠環境保全(株)	東 遠 セ ンター	195 kl/日
浄 化 槽 汚 泥 (大東・大須 賀)	4,550	13,635	11,348 kl	随時	バキューム 車	許可業 者	大東(城東地区) (有)小笠衛生	東 遠 セ ンター	195 kl/日

収集運搬車両 特殊車両 25 台

4 中間処理計画及び最終処理計画

(1) 掛川市全域

廃棄物の種類	搬入業者名	搬入量	中間処理施設	処理後の残さ 等の性状	最終処理施設 及び処分先
し尿 (掛川)	中遠環境保全 (株)	1,141 kl	掛川市衛生セ ンター	焼却灰 汚泥(中間処理: 株ミダック)	新井最終処分場 ツネイシカムテ ックス(株)
浄化槽汚泥 (掛川)	中遠環境保全 (株)	47,096 kl	掛川市衛生セ ンター	焼却灰 汚泥(中間処理: 株ミダック)	新井最終処分場 ツネイシカムテ ックス(株)
コミュニティプラント汚泥 (掛川)	中遠環境保全 (株)	65 t	株ミダック	焼却灰	ツネイシカムテ ックス(株)
農業集落排水汚泥 (掛川)	中遠環境保全 (株)	1,740 m ³	掛川市衛生セ ンター	焼却灰 汚泥(中間処理: 株ミダック)	新井最終処分場 ツネイシカムテ ックス(株)
し尿 (大東・大須賀)	大東(大浜地区)、大須賀	501 kl	東遠衛生セン ター	焼却灰	新井最終処分場
浄化槽汚泥 (大東・大須賀)	南遠環境保全 大東(城東地区)	11,348 kl	東遠衛生セン ター	焼却灰	
コミュニティプラント汚泥 (大東)	(有)小笠衛生	99 t	東遠衛生セン ター	焼却灰	
農業集落排水汚泥 (大東)		1,150 m ³	東遠衛生セン ター	焼却灰	

(2) 中間処理施設の概要

処理施設の名称	主体	処理施設の種類	処理施設の所在地	処理能力 (／日)	年間稼働 予定日数	年間稼働 処理能力	年間稼働 予定処理量
葛ヶ丘団地汚水処理施設	直営	コミュニティ プラント	掛川市葛ヶ丘 1丁目9番	1,050 m ³ (3,500 人槽)	365 日	383,250 m ³	366,399 m ³
掛川市衛生センター	直営	し尿処理施設	掛川市長谷 1丁目1番 地の4	150kl	365 日	54,750 kl	50,998 kl
日坂水質保全センター	直営	農業集落 排水施設	掛川市大野 57番地の6	414 m ³	365 日	151,110 m ³	74,956 m ³
上内田水質保全センター	直営	農業集落 排水施設	掛川市上内 田1560番 地の7	732 m ³	365 日	267,180 m ³	157,108 m ³
東遠衛生センター	一部事務組合	し尿処理施設	御前崎市池 新田9035	195kl	365 日	71,175 kl	67,079 kl
土方浄化センター	直営	農業集落 排水施設	掛川市川久 保435-1	935 m ³	365 日	341,275 m ³	184,642 m ³
大坪台団地汚水処理施設	直営	コミュニティ プラント	掛川市大坪 台1番地	181 m ³ (788 人槽)	365 日	66,065 m ³	28,130 m ³

5 生活排水処理計画の目標値（汚水処理人口）

単位：人

	目標年度 (令和17年度)
公共下水道	47,464
農業集落排水施設	2,180
コミュニティプラント	公共下水道へ接続予定
浄化槽市町村設置型	6,295
浄化槽個人設置型	44,328
汚水処理人口（計）	100,267

6 広報啓発活動実施計画

- (1) イベントに参画し見学者への啓発活動を実施
- (2) 啓発文書の発送、回覧・戸別訪問
- (3) 地区活動を通じてのPR活動
- (4) 各種事業説明会での啓発
- (5) ホームページやSNSを活用した啓発